



野の花と風薫る郷から…

'94

6

広報

たかもり

No.418

平成6年6月5日発行

6月26日は

「はなしのぶ」コンサートです。



今年も野山に野草の花が咲きはじめ、高森が原生地の「はなしのぶ」も、これからますます花の色を濃くして、私たちを楽しませてくれることでしょう。

「はなしのぶコンサート」と切り花出荷のPRなど、いろいろなところで「はなしのぶ」への取り組みが行われています。

人口の動き

(5月1日現在)

世帯数 2,525 (+10)
男 3,904 (+9)
女 4,237 (-8)
総数 8,141 (+1)



高森町民憲章

- 一 水と緑と土のにおいっぱいの住みよい町にします。
- 二 伝統を重んじ、文化の薫る潤いのある町にします。
- 三 老人を大切にし、子供の夢を育て幸せな町にします。
- 四 勤労を尊び、産業を振興し活力ある町にします。
- 五 スポーツに親しみ、心身をきたえ健全な町にします。

5月25日～26日に福岡市で行われた「はなしのぶキャンペーン」の一コマ



おめでたおくやみ

(1994.4月受付分)

赤ちゃんたんじょう

高倉 翔太ちゃん (上色見)3・26生	清恵 孝美さんの長男
田上 主税ちゃん (上色見)3・28生	隆和一子さんの長男
立石 勇気ちゃん (高森)4・6生	典子さんの二男
津留 出海ちゃん (高森)4・13生	元親さんの長女



すえながくおしあわせに

(敬称略)



(三森 頼利 高森・旭通 4・4)	(木本あかね 白水村 4・6)
(穴見 俊則 永野原・岩神 4・6)	(今村美枝子 長陽村 4・7)
(山永 宏 津留・下町 4・7)	(住吉真由美 高森・村山 4・8)
(山部 洋巳 一宮町 4・8)	(野尻 勝代 高森・上在 4・13)
(塚本 哲範 高森・下町 4・13)	(河口 純子 五和町 4・21)
(野尻 広幸 高森・上在 4・21)	(高村 麗美 嘉島町 4・25)
(桐原 伸夫 高森・村山 4・25)	(佐藤 美和 蘇陽町 4・25)

おくやみもうしあげます

(敬称略)



(住所)	(御遺族)	(死亡者)	(年齢)
永野原 堤 國雄	堤 國雄	堤 ツタエ	86
高森 佐藤 重喜	佐藤 重喜	佐藤 アキエ	88
高森 佐伯 一	佐伯 一	佐伯 慧	86
高森 野依ちとせ	野依 謙一	野依 謙一	84
上色見 本田 一	本田 末玉	本田 末玉	100
芹口 有藤 良夫	有藤 ササエ	有藤 ササエ	88
津留 甲斐 利治	甲斐 五己	甲斐 五己	34
高森 山邊 幸男	山邊 ハツ子	山邊 ハツ子	75
高森 杉田 富雄	杉田 マヨ	杉田 マヨ	82
高森 勇 健一	勇 テイ子	勇 テイ子	57

善意の灯

ありがとうございました(敬称略)

■町社会福祉協議会へ
〈香典返し〉堤 國雄、佐伯 一、甲斐富士郎、野依ちとせ、加藤文凡、有藤良夫、杉田富雄、山邊幸男、甲斐利治、村上元次、本川つや子
〈病氣見舞返し〉岩下健治
■広報送付寄付 熊川 康

みんなで考え 支えよう

高齢社会

短期滞在 ショート・ステイ

■介護者が病気になる
■冠婚葬祭がある
■農作業が忙しい
■休養したい
■旅行に行きたいときなど
■寝たきりや痴呆のお年寄りを一週間程度、近くの老人ホームがお世話します。場合によっては、期間の延長もできます。申し込みと問い合わせはお気軽に役場福祉係までどうぞ。

一泊三食 介護サービス料込みの一日の費用 特別養護老人ホーム(梅香苑など)二〇六〇円
(これは平成5年度の費用額です。本年度は少し上がる見込みです。)



編集後記

▼今年も今月から梅雨シーズンに入ります。人家はもちろん、農地山林への被害が心配されます。気象情報に注意して早目に対応できるものは対策を立てておきましょう。

▼奥阿蘇物産館がオープンし、七月一日からは奥阿蘇キャンプ場もオープンします。昆虫採集や山間の散歩など、森林の有効活用や自然保護、自然とのふれあうことの大切さに、あらためて関心が寄せられてきています。自然の大切さと、広大な森林を持つ私たちの町を理解してもらうことも、キャンプ場を作った目的の一つです。

地球規模での無秩序な開発と世界中の地域間競争、そして私たち人間の生活排水などの色々の問題。せいたくで便利な生活の「つけ」が最終的に地球の温暖化やオゾン層の減少など環境の破壊につながっていると言われ、ジワジワと住みにくい星になってきていると心配されています。

★キャンプ場の大地に寝ころがり、星を見ながらこんな話を子供たちに聞かせてみませんか。

奥阿蘇物産館オープン

どうぞおいで下さい。

町の特産品を開発・販売



今村町長らによるテープカット



屋根の高さは17m。二階には軽食、喫茶コーナーもあります。



高森から車でゆっくり20分。奥阿蘇大橋もすぐ近くの奥阿蘇物産館の内部。(総床面積495㎡一部二階建て)

かねてから建設中であつた大字草部の奥阿蘇物産館が四月二十八日オープンしました。式典には今村町長をはじめ町関係者、町議会議員、駐在員、そして今後この施設を管理運営する奥阿蘇物産館等管理運営組合員など約五十名が出席。神事の後今村町長らが紅白のテープにハサミを入れました。

現在のところ、特産品として販売されているのは牛皮細工、手作りハム、チョコレートや地元産の若草、ひめゆり、はなしのぶの婦人グループが作った万十、手作りパン、カリントウなど。今後も色々なアイデアで特産品が開発されます。また、特産品製作の体験教室なども計画されており、草部だけでなく町全体の発展のために大きな期待が寄せられています。

連休中はわらび狩りの人などたくさん観光客が訪れ、職員さんたちはテンテコマイの忙しさ。嬉しい悲鳴をあげていました。

お知らせのページ

運転免許証の更新

有効期限の延長

これまででは、免許証の有効期間は三年間でしたが、誕生日が今年の六月十日以降平成八年五月九日までの間に免許証の更新をする方で、過去三年の間無違反の方は免許証の有効期限が五年となります。また、免許証の有効期限欄の色が金色で表示されます。

更新時の手数料

更新手数料 二千二百円

講習手数料 七百元

優良運転者及び簡易講習対象者 千七百元

交通安全協会費 一年間分 五百円

例 有効期限五年の場合 二千五百円

更新の通知

更新の四十日ほど前に公安委員会から期間、場所費用などが記載された更新の通知書が公安委員会から送られてき

ます。更新には必ずその通知書を持参して手続きをしていただくこととなりますので、更新の通知は大切に保管しておいてください。

商業統計にご協力を

全国の商業を営むすべての事業所を対象として、三年に一回この調査が実施されます。調査は七月一日現在での色々な状況を調査票に記入していただくこととなります。

商業統計調査員が、商業を営まれているところにお伺いして詳しい内容を説明しますので、お忙しいところお手数

年金相談

専門相談員による年金相談所が開設されます。国民年金、厚生年金、社会保険について相談を受けます。お気軽においでください。

■とき 六月二十二日(水) 午前十時から午後三時まで

■ところ 林業総合センター 二階中会議室

入札結果

五月入札分(五百万円以上)

工事名	統一小学校建設に伴う地質調査依託
工期	五月二十日から六月二十五日まで
金額	六百二十八万三千円

請負業者名 肥後地質調査株式会社



6月12日 立野病院

6月19日 みなみ阿蘇クリニック

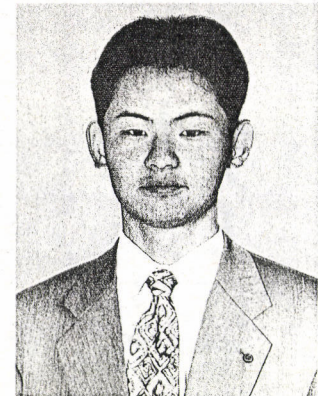
6月26日 藤本医院

7月3日 平田医院

7月10日 馬原医院

※都合により変更になる場合がありますので、テレホンサービスでお確かめください。(2-12222)

燃える若きやもん



矢津田・高尾野 井上寿一さん(18)

4月から町役場に奉職しています。学生の頃の甘えは許されず、大変責任の重い職場だと思います。

社会人としては「ヒョッコ」ですが、町役場職員の一人として粉骨砕身頑張ります。

まだ、若くいきとどかないところが多々あると思いますので、御指導のほど宜しくお願いします。

プロフィール

- ★勤務先 高森町役場 総務課 管財係
- ★血液型 明るい性格のA型
- ★趣味 ボーリング、カラオケなど
- ★やっていたいこと ゴルフ

職員募集

写真コンクール

計量器検定

阿蘇南部地区
交通安全協会

次のとおり、職員の募集があります。

募集人員

一名

資格

年齢十八歳から二十三歳までの未婚の女性
学歴不問ただし高卒程度の試験あり。高森、蘇陽、白水、久木野、長陽に居住または将来居住予定の方。

題材 水産業と海とその生活などに関するもの
部門・応募資格
一、中学校、もう、ろう、養護学校中学部の生徒
二、高校、もう、ろう、養護学校高等部の生徒
三、一般の部
写真サイズ
サービス判（一般の部はキヤビネ判以上）から、四ツ切りカラーもしくは白黒プリン、スライド可。

平成五年十一月一日から計量法が変わり、新たに定期検査の対象となる電気式ばかりの種類が拡がりました。
今まで定期検査を受ける必要がなかった電気式ばかりを使用している方は必ず届け出て下さい。

新たに届け出が必要なもの

電気式ばかり

誘電式ばかり

電気抵抗線式ばかり

ひょう量が三十kgを超え2t以下のもの。ひょう量規制がなくなりました。

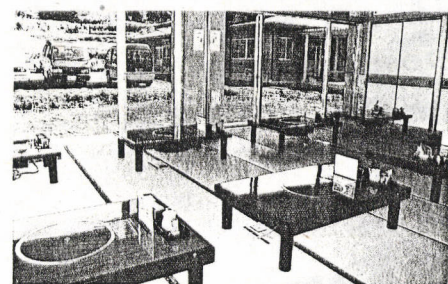
申込先（郵送、持参可）
高森町大字高森一四三二番地
高森警察署内
阿蘇南部地区同協会宛て
☎0110

募集期間
平成六年六月十日から六月二十日まで（土、日も受付可）
選考日及び試験内容
七月初旬（本人に通知）
作文と面接試験

賞および副賞
部門ごとに金、銀、銅と入選が選ばれる。
一般の部一万円から十万円。中学、高校の部 五千円から五万円の文房具券。

届出の期限は平成六年十月三十一日まで。届け出しないと色々な取引・証明には使えなくなります。
高森町の届け出受付は七月六日に林業総合センター横で行われますが、詳しい事は、県の計量検定所にお尋ねください。

096・369・2151



一階24畳の和室 焼き肉もできます。



物産館裏にある特産品加工場とハム製造工場



皮製品のかずかず 手作りパン

奥阿蘇物産館等管理運営組合

この組合は地域の意見を取入れながら、役員、職員一丸となって地域の活性化のために、特産品の開発や奥阿蘇物産館だけでなく、キャンプ場など各種施設の有効利用に力を合わせていくということから組織されました。

役員は二十一名、日々真剣な取り組みがみられます。

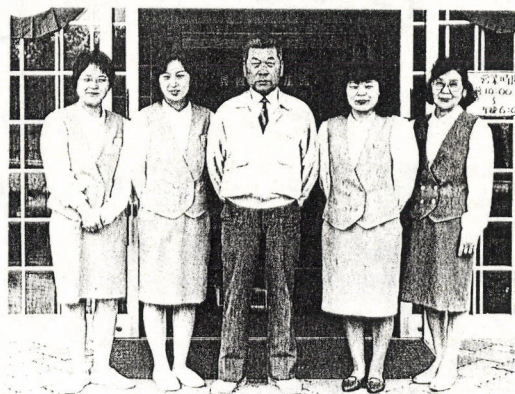
役員名簿（敬称略）

組合長 後藤 進昭
副組合長 井上 恵、甲斐 みち

理事
工藤 明善、渡辺眞佐末

佐伯 昭弘、大内田 親
田代 利美、西川 慶喜
二子有一蔵、佐藤 次信
光寺 徳雄、安藤 健一
工藤 政満、伊藤 幸子
工藤 律子、赤星 直光
興梠フジ子、甲斐 慶福
中村 敏治、本田 角義

職員紹介

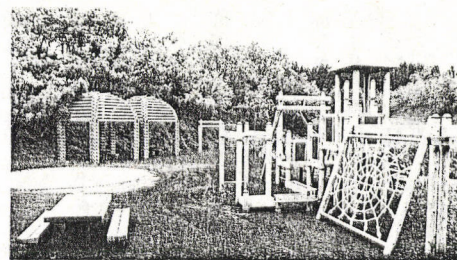


左から、甲斐由合、本田由美、井上今朝一支配人
本田千加子、富永須磨子さん

七月一日に落成式

物産館はキャンプ場のオープンとともにあらためて七月一日に落成式が行われます。

奥阿蘇キャンプ場は訪れた人たちに自然の大切さを森林とのふれあいなど実際の体験から学んでもらい、その中から様々な理解と交流が育まれる事から、ひいては町の発展につなげていくという目的からつくられました。



遊具も設置されオープンを待つキャンプ場

暮らしたポイント

おいしいコーヒーをいれるには、まず新しい豆を選ぶことです。コーヒー豆が新しいか古いかを見分ける簡単な方法は、豆を一粒、指でつぶしてみることです。

おいしいコーヒーのいれ方

新しい豆を選ぶことが大切

から上のボールをセットしてしまつと、フラスコ内の水が沸騰する前に蒸気で粉が湿り、コーヒーのアクが出て味が落ちます。蒸気圧によって熱湯が上のボールに上がつてきたら、静かに粉をほくす程度に力き回します。このとき、力き回し過ぎると苦みが出ます。熱湯が完全に上のボールに上がり、一分たつたら火を消します。



ところで、飲んだ後の粉を捨ててしまふ人が多くいます。この粉は、油を吸収する作用があり、油で汚れたお皿などに振りかけてこすり、お湯で洗うと油がきれいになります。また、粉を干して乾燥させ、さらして作つた小さな袋に入れて口をしつかり閉じます。戸棚や冷蔵庫に入れておくと、脱臭剤として役立ちます。

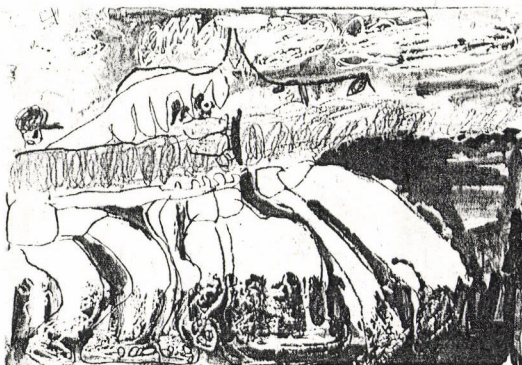
わ た し た ち の 作 品

上色見小学校

絵 画



2年生
後藤 旭 くん



講評 岩下佳代先生から
真夏の太陽の光。澄みきった青い空。緑々とした芝生。この色のコントラストが素晴らしいですね。絵を観ていると思わず手や足に力が入ってしまいそうな、そんな気がします。



2年生
檜木野泰志 くん



講評 岩下佳代先生から
この絵を前に七面鳥と遊びましたね。手を動かして描くことができて、色使いも上手に表現できています。素直に表現できています。

俳句

(河原すずき野会)

山辛夷主役ならんと咲き乱れ
桜桜桜音をも人も吸い込みて
下る程蕾ふくらみ裾は花
米不足少し早めに粃を蒔く
荒城の月歌流る花の駅
両袖に手を入れ老僧別れ霜
煌めいて木の間洩れくる春の月
友訪えば先客あるや春炬燵
其処だけが明るくなりし山椿

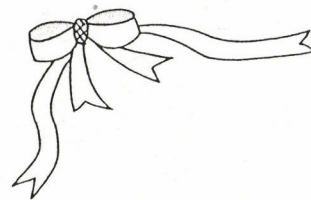
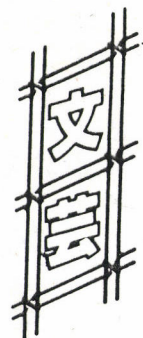
森 正六
後藤 やよい
森 政隆
本田 初雄
後藤 チエ
後藤 法龍
阿部 タツエ
本田 訓子
後藤 嵐

肥後狂句

(阿蘇御神火会)

ぞくぞく 寺は不況で無事彼岸
何故だろう 春から女難続きです
ぶり返し 病院好きの如つ言わす
派手好み 交通事故にやあわっさん
ぞくぞく 場所も当てとる開店日
命短し 身投げどんしておらるるか
ぞくぞく 故人な徳の高かった
ぞくぞく 古文書通り出りやええが
何故だろう 赤鼻しとる下戸も居る

岡本 琴司
馬原 馬笑
林 不忘
田上 黙公子
林田 一声
松野 笑声
熊川 豊泉
堀田 蘇仙
浦塚 南天



春の褒章

塚本消防団長

藍綬褒章を受章



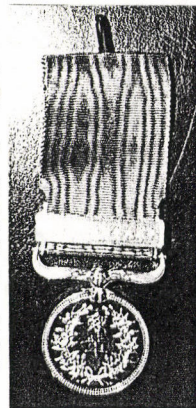
藍綬褒章を胸にした塚本消防団長

大字高森・下町の塚本保雄消防団長（六十八歳）が五月十六日、藍綬褒章を受けられました。これは消防団活動四十一年という長きにわたっての活躍と人格など、公共・地方自治への功労が認められたものです。特に昭和四十九年と六十三年の集中豪雨災害の時は、日夜時間を惜しみます災害救助活動に没頭されるなど、

今も常に町民の生命と財産を守ることを第一に考えて活動しておられます。受章式の模様と感想をお尋ねすると、

「（で）天皇陛下から、今までの御苦労に感謝します。これからも、健康に気をつけて益々活躍されることを期待します。という主旨のお言葉を受け、大変緊張したと話されました。塚本さんは、下町の駐在員でもあり、私たち町民のために日々色々とお世話をいただいております。あらためて、これまでの御苦労に感謝し、今回の受章を心からお慶び申し上げます。」

その名のとおり藍色の綬に、まばゆいばかりの銀色に輝く褒章



風まるです。よろしく！

僕の名前は「風まる」かっこいい名前をつけてもらいました。これから、町のイベントにもドンドン出てがんばるぞー。いろんなところで僕を見るよ。みなさん。かわいがってくださいね。



「風」は高森に文化、活性化を運ぶ風で、町の永遠のテーマ。「まる」は他の図形にない無限を表し高森の発展は未来（21世紀）に向けて無限であること、キャラクターの愛くるしさをイメージしてつけました。と話される谷川さん。

今後このマスコットは町の顔として町民のみならず観光協会、商工会などの協力を得ながら、イベントや出版物などに活用されます。

町では、平成五年十二月にマスコットデザイン（岩手県盛岡市の柏木勇三さんのデザイン）を決定し、今回この愛称を募集したところ、県内外から四百三十四点もの応募がありました。応募いただいた方々本当にありがとうございます。審査は五月十一日、マスコット・キャラクター愛称審査委員会の委員十五名により、イメージや意味あいなど、あらゆる角度から慎重に審査された結果、満場一致で、本町天神の谷川元清さんの「風まる」が選ばれました。

みんなのひろば

人権作文「地鳴」から

友だちっていいな

高森小学校 三年

木崎 ひとみ



理科と図工と体育が好きとニコニコ顔で話してくれたひとみさん。これからやさしい気持ちを大切にしてくださいね。

たいいくの時間に、三角の

のぼりぼうにのぼりました。一番上までのぼったら、高く

てこわかったです。こわくて

体がふるえました。またぎこ

えるのが、できませんでした。

わたしがなっていたら、友

だちがすぐ、

「どうしたの」といいながら

来てくれました。

「のぼりきさんとね。」

「うん。」とわたしはいいまし

た。「右足は、またいでいるか

らゆうきを出してまたいでこ

らん」と、おうえんしてくれ

ました。

だから、わたしはゆうきを

出して、がんばってみました。

その間ずっと、「がんばれ、ひ

とみちゃん」とおうえんして

くれました。

それから、その時のこと

を思い出して、できるように

なりました。うれしかったで

す。

こんなともだちがいっぱい

いたらいいなあと思います。

いじわるなともだちもいる

けど、やっぱりやさしいとも

だちがいいと思います。

友だちにこまっている人が

いたら、わたしもこの二人の

友だちみたいに、手つだって

おうえんします。

モンタナ便り

モンタナの林業

モンタナ州 高森

後藤 正三

世界的規模の人口増加により、

三百年前は世界中一人当りの土

地面積は十五ヘクタールであっ

たのが現在では、一ヘクタール

以下に減少している。ここアメ

リカでは、一人当たり四十五ヘ

クタールであったのが、十五ヘ

クタールに減少している。この人

口増加は地球上に色々な問題を

投げかけている。

今回は人口増加による土地占

有率の減少の中、フラットヘッ

ド郡の林業問題に触れてみる。

アメリカは約三百年前の移民

時代に比べると森林面積は五十

以下に減少していると言われて

いる。この主な原因は経済発展

と人口増加による宅地、農地の

開墾が上げられる。これらは、

天然資源と野生動物生息地の減

少などに影響を及ぼしている。

しかし、木材は対日貿易輸出額

では穀物と並び上位にランクさ

れており、木材産業は重要な位

置を占めている。ここモンタナ

では農畜産業に並び林業も重要

な産業の一つになってきた。

私の駐在しているフラッドヘ

ット郡はロッキー山脈の西部に

位置し面積は百三十六万haも

あり、その内九十五万六千ha

(七十%)が国有林、五万四千

ha(四%)が州有林、二十三

万四千ha(十七%)が個人所

有林である。残り十一万六千h

a(九%)が農地、宅地、商業

地、湖である。製材された木材

の九十%が州外へ出荷され、日

本へはこの地区から二十%が輸

出されている。この地区の人口

は六万五千人。その内一万三千

人程度(二十%)が林業にかか

わり、林業関係者の収入は平均

世帯を上回っている。

しかし、木材の伐採が森林の

再生を上回り、皮肉にも価格の

高騰が世界的な競争力を失う結

果となっているし、環境破壊問

題がクローズアップされてきて

おり、林業を取巻く環境は様々

な課題をかかえている。

これらの問題の解決のために、

企業、行政、学識経験者、環境

保護団体、一般住民など幅広い

会員が集められ林業研究グルー

プが組織された。

今のところ、製品に付加価値

をつけ、出荷額の安定をはかる。

自然環境と野生動物保護のため

の伐採地の自主規制などの改革

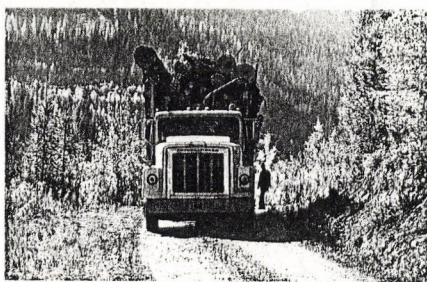
案が策定されつつある。専門家

や行政だけに頼ることなく、「自

分たちのことは自分たちで」の

力強い精神がここにも生きてい

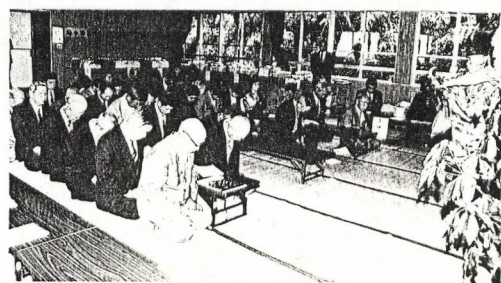
る。



アメリカンレッドシーダーや米

トガなどの針葉樹が大型のトレ

ラーで運び出される



4月21日 草部地区での戦没者追悼式

平和の誓いを新たに

三会場で戦没者追悼式

戦争で亡くなられた方々の霊を慰める戦没者追悼式が、今年も四月二十日から二十二日までの三日間、神式により、野尻、草部、高森の三会場で行われました。第二次世界大戦の終戦から今年が四十九年目。年数は経っても御遺族の心の悲しみと痛みは癒えることはありません。一つの世も戦争が生むものは憎しみと悲しみだけです。それでも今なお、世界には紛争が絶えることなく繰り返され、苦しむ人々が後を絶ちません。尊い命を犠牲にして日本の発展の礎となられた方々に報いるためにも、私たちは平和への誓いを新たにしなければなりません。

南阿蘇観光フォトコンテスト

グランプリに『春爛漫』の

船越義雄さん(福岡市)

四月二十八日、国民休暇村において、南阿蘇観光フォトコンテストの表彰式がありました。応募総数は四百七十点。県内外からたくさんの方が寄せられました。このコンテストは南阿蘇六カ町村が一体となり、南阿蘇のイメージアップと観光推進に結びつけようとして定期的に続けられているものです。

賞はグランプリのほか、キヤノンEOS賞と各町村長賞、入選作合計二十八作品が表彰を受けました。高森町長賞は「厳冬の根子岳」を撮られた西合志の米村九州男さんが受賞されました。これらの作品は各町村巡回で展示されます。展示の日程は決まりしだいあらためてお知らせします。



グランプリの船越さんの作品。白水村の野辺の桜の太木を題材にされたもの。桜の色が鮮やかに出て、春を強く感じさせる作品です。

6月26日は「はなしのぶコンサート」です。

福岡市 はなしのぶキャンペーン



5月25・26日の二日間、生産者、町の観光協会、JA阿蘇南、南阿蘇国民休暇村と町関係課など17名は、高森がはなしのぶの原生地であることと、切り花の商品化のPR。そして6月26日に行われる「はなしのぶコンサート」のキャンペーンのために福岡市を訪れ、各報道関係への訪問と、通りかかる人々に、はなしのぶの切り花1500本をプレゼントして、街頭キャンペーンを行いました。

国際交流 尾下の獅子舞い

モンタナ州カリスベル市ジャパンフェアに出演

町では、これまでに様々な国際交流が行われてきました。

モンタナ州との交流、町職員派遣、学校関係では、韓国

(大韓民国)への中学校生徒のホームステイと韓国からの

ホームステイ受入れ。その他民間レベルでは阿蘇の火祭り

キャンペーンの台湾(中華民

国)訪問や青年団などが行っ

た韓国へのホームステイと韓

国からのホームステイ受入れ

などがあります。

町ではこれまでの交流内容を

をまとめて、文化、観光、産

業などの交流の必要性和その

方向性などについての指針を

策定する予定です。今回モン

タナ州で開催されるジャパン

フェアへの尾下の獅子舞い派遣が決まりました。期間は六月八日に出発して約一週間は、詳しい内容は次号でお知らせします。お楽しみに。

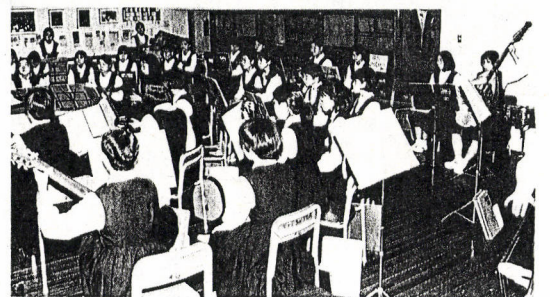
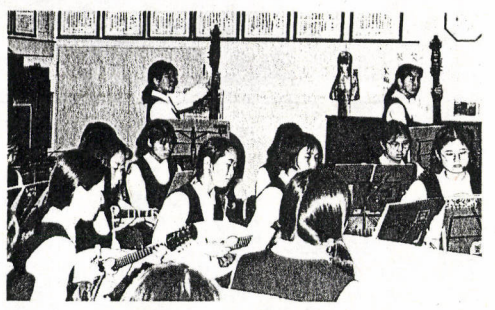
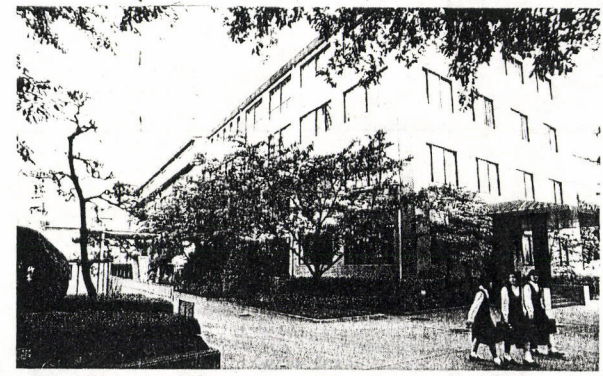
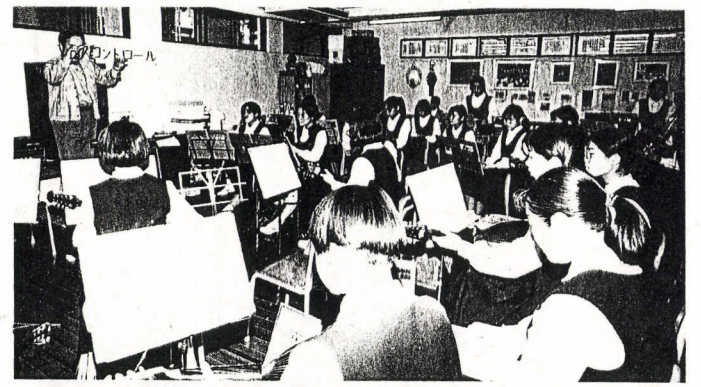
毎年開催されている「はなしのぶコンサート」は今年で十四回目を数えます。マンドリン奏者であり、作曲家としても有名な林田戦太郎さんが、はなしのぶをはじめとして原野に、可憐に、けなげに咲いた野草たちに感動し、その花たちに捧げて演奏したのがそのはじまり。

その趣旨は変わる事なく毎年、南阿蘇国民休暇村内の阿蘇野草園内で熊本市の尚絅高等学校ギター・マンドリンクラブにより演奏されてきました。

今年は六月二十六日に開催されます。その模様は次号で詳しくお知らせします。今月号ではそのコンサートの主役である、同部の皆さんにスポットを当ててみました。

もうすぐ行きます 高森のみなさん 待っててくださいね

尚絅高等学校 ギター・マンドリンクラブ 練習風景レポート



6月26日(日)は第14回 はなしのぶコンサートです。
午前10時半 阿蘇野草園内(南阿蘇国民休暇村内)

家庭教育

子どもたち
すばらしい
未来のために

育児は子どもが生まれたときから始まります。「子育ては、愛情をもつことが一番」という言葉があるように、親の愛情は子どもにとって最大の支えとなります。しかし、子どもが幼稚園、保育園そして学校などに通うようになると、いままだ家庭内だけであった社会が、一回り大きな社会へと変わっていきます。愛情を注ぐのはもちろん、社会のルールを教えていかなければなりません。つまり、大人になるのを応援してあげることです。そこで役に立ってくるのが、次に紹介する子育ての三つのポイント。ぜひ参考にしてみてください。

おとうさん おかあさん 子育ての喜び 味わってますか

何かを教えたり、しつてたりするときは？

自分がしていないことを押しつけない

子どもに何かを教える場合、単に言葉で説明するだけでは、なかなか理解してくれません。子どもは親の姿を見て育つといわれています。子どもに何かをさせたい、教えたいと思ったら、まずは、まずお父さん、お母さん自身が自分の行動を通して教えてあげてください。そうすれば、子どもは自然と覚えるようになります。

「自分がしていないことは子



しかるときは？

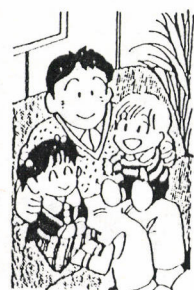
自信を失わせるような言葉は避ける

小さな子どもは、しかられている原因が自分にあると分かっている。一方、一方的にしかられてしまったり、プライドを傷つけられるのはもちろん、自信を失ってしまうことがあります。

例えば、いつも優しい子が隣の子どもをいじめたといいます。この場合あなたならどうしますか。「なんでいじめたの」と一方的にしかりますか。たしかに、子どもはその場では謝るでしょう。しかし、子どもはプライドを傷つけられてしまっている場合もあるのです。

このようなときは、子どものよい点を褒めてあげてから、しかってみてください。「いつもは優しいのにどうして今日はいじめたの」といふように……。

そうすれば子ども自身「僕って本当は優しいんだ」と、自分の長所を認識することができるようになります。



のびのびと育てるには？
性の区別なく、さまざまな体験をさせる

将来、子どもたちがどのような大人になるか、また、どのような才能を発揮し、どんな仕事につくか、本人すら分かりません。ですから、男の子も女の子も、性別にとらわれることなく、いろいろなことを体験させてみてください。きつと、その体験のなかから自分に合ったもの、興味のあるものを子どもたちは、選択していくはずです。

「女の子だから、男の子だから」というような区別はやめ、子ども自身に判断させ、選択できるように育ててください。のびのびと育つことのできるような環境が子どもたちにとっては大切なのです。

木村理恵さん西日本 剣道大会で準優勝



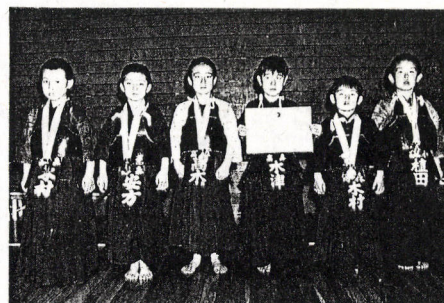
賞状とトロフィーを胸にする
木村さん

五月十五日、福岡市の福岡武道館で行われた西日本家庭婦人剣道大会において、本町旭通りの木村理恵さん(三段)が三十歳未満の部で準優勝しました。木村さんは一昨年には優勝しており、剣道は小学校から始めたという実力者。今回惜しくも僅差で二位となったものです。

また、木村さんは他の先生と一緒に高森小学校剣道部の指導もされており、(子供さんも剣道部) 同校も五月一日の大津町つじ祭り剣道大会の低学年の部(四年生以下)で優勝という輝かしい成績をお

さめました。「子供が一年生に入るときから、一緒にまた練習を始めました。体力づくりになるし、子供と共通の趣味が持てることも嬉しいことです。勝ち負けよりも楽しみとして毎年大会に出たいですね」と話す木村さん。

練習は水曜日と日曜日を除いて毎日行われ、取材にお邪魔したときも熱心な指導で、子供たちも一生懸命に練習していました。木村さんそして児童のみなさん。これから頑張ってください。

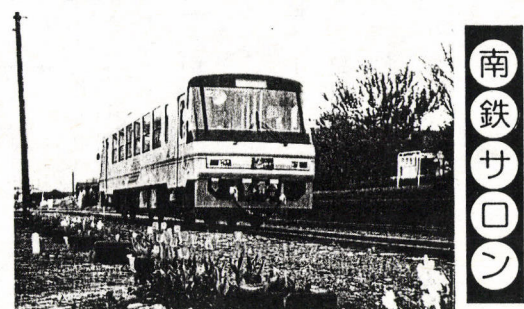


優勝した高森小メジャー
左から 木村勇太、安方裕二、高木陽一郎、木津京三、木村允哉、植田雄貴君

愛鳥週間

上色見小学校が観察記録を発表

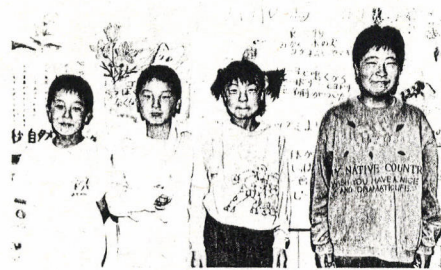
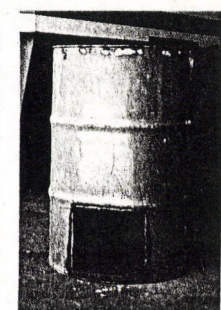
県の野鳥保護の集いで、上色見小学校の五年生四人が、「自然と鳥と友達」と題して日頃の観察記録などを発表しました。これは愛鳥週間の意識を高め、愛鳥精神と自然保護の重要性を啓発することを目的として、県が毎年開催しているものです。今年は、五月八日に上益城郡御船町の「くまもと野鳥の森」で開催され、



南鉄サロン

高森駅構内にある古いタイヤを利用した植木鉢にチュウリップ、スイセンが咲きほこり、連休に高森を訪れた観光客の目を惹きつけました。これは環境美化の一環として町から球根の助成を受け、また、構内西側の桜がテングス病に冒されたため、緑の財団から三分の二の補助を受け、商工青年部のボランティアにより植え替えるなどの整備をしてきたものです。今年もその内の一部が花を咲かせており、来年の開花が楽しみです。

南鉄では、ドラム缶を改造した塵焼却炉を販売しています。煙突はありませんが、灰の取り出しが容易に行えるように色々工夫してあります。価格は2300円。その他、パーベキュー用具も注文に応じます。お問い合わせと注文はお気軽にどうぞ。☎2 0058



左から後藤翼、後藤勇樹、徳丸恵美、荒牧美穂さん

これからは野鳥の観察を続けたい。自然の大切さをみんなが知って欲しいと話す子供たち。



林田戦太郎先生

現部員数37名。昭和41年創立で今年が28周年目。卒業生約400名という伝統を受け継ぎ、毎年素晴らしい演奏と実績を残しているクラブである。

正門を入ってほとんど正面に学校がある。次の日から試験休みということで、あつかましくもお願いすると快く受け入れていただき、突然お邪魔することとなった。部室に入っていくと「こんにちは」と明るい元気な声が響き合う。すぐに座布団をすすめられ、コーヒーの接待を受ける。音楽面だけでなく、礼儀作法など人格形成面にも重点が置かれているのがわかる。

入部時にはほとんどが初めてマンドリン、ギターなど楽器を手にするという彼女たちも、先生の指導と永く築かれてきた伝統の重みを自覚し、自らの向上心でメキメキと腕を上げ、驕り高ぶらず、またそれが伝統に磨きをかけることになる。「その年々によって人間的にも音楽面でも、生徒の個性に違いがみられるのが面白い。良いところはどんどん伸ばしてやるのが大切。」と先生は話される。先生の指揮で練習開始。40程ほどの練習場に「田舎のポルカ」や「美しき青きドナウ」などのバランスのとれた、心地良いハーモニーが響く。生徒一人ひとりが先生の指揮に吸い込まれるように集中し、それぞれのパートがまとまって、しっかりとしたきれいな音を出しているのが良くわかる。



左から片岡麗香副主将と梅本由香利主将

今後は7月のコンクールと9月の定期演奏会に焦点を合わせた活動となる「3年生の活動はそこまでです。」と片岡主将は少し寂しげに語る。2年後には30周年を迎えるので卒業生も交えた記念コンサートも企画されている。今後も培われた伝統を誇りにして、また新しい試みも取り入れながら、変わらない部員の和で益々発展していくだろう。はなしのぶコンサートでの演奏の素晴らしさを確信し、定期演奏会に絶対にお邪魔することを心に誓って、先生と生徒さんにお別れした。(取材協力ありがとうございました。)

今年のおもな活動予定：7月下旬 熊本県マンドリンコンクール
9月15日 定期演奏会(メルパルクホール)

はなしのぶの 栽培に着手

町産業の発展を願って

大字高森上在の荒牧国明さんは昨年十二月中旬から県などの指導を受けながら「はなしのぶ」の栽培を手がけてきました。栽培面積は全部で一反(10a)

その半分を電気照明を使い、残りの半分はガラスハウスのままに自然光で試験栽培を行ってきたものです。荒牧さんは、はなしのぶ本



愛でれば愛でるほどに花は応えてくれると語る荒牧さん

来の色合いや長持ちする方法など研究を積み重ねながら良いものを作りたい。また、農閑期にもできる仕事でもあり、はなしのぶコンサートで有名になったこの花を活かして、町産業の振興と町の活性化につなげていくって欲しい。そして、見かけなくなってきたツクシマツモトやヤシシロソウなども育てて自分たちも楽しみなが、山に返す取組みもしてみたいと話される。

また、荒牧さんは、毎年のはなしのぶコンサート演奏に感謝して尚綱高校に、はなしのぶの切り花を贈られました。

いつまでも若々しく 高齢者学級開講式

目まぐるしい社会情勢の変化に対応して若さの源である「知識」を吸収していただき、人生を充実したものにしていただくとうと、町では毎年高齢者を中心とした勉強の場である高齢者学級を開いています。今年も五月十八日から十九日までの二日間各地区において、この開講式を行いました。十八日午後から行われた、高森中央公民館での開講式にも受講生六十五人が参加。今村町長による町振興計画などの説明を熱心に聞き入っておられました。今後の学習計画はフオークダンスや調理実習、宿泊交歓会、修学旅行など楽しい企画で開かれます。



たくさんの方が参加されました



塚本団長から辞令を受ける新入団員の皆さん

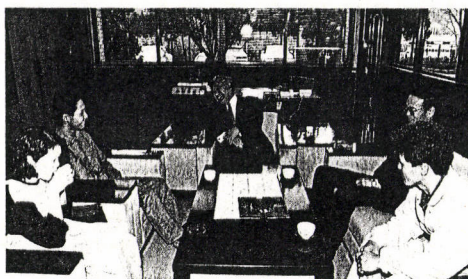
平成六年度 高森町消防団辞令交付式

新入団員紹介 敬称略

本部員	荒牧 久利	同分団二部	荒牧 裕一
第一分団一部	芹口 正樹	第五分団	甲斐紀比古
同	阿南 光政	同	後藤 祥之
第二分団二部	後藤 栄次	同	岩下 全宏
第三分団一部	井上 寿一	第六分団	篠田 和行
同分団二部	矢津田博文	第七分団一部	今村 淳一
同	本田 雅隆	第八分団一部	佐伯 隆一
同	本田 雅康	第九分団一部	田上 吉郎
第四分団一部	金瀬 史国		

後継者に育成補助金を交付

町内に居住する農林業、工業の後継者を育成し地域産業の発展を図ろうと、四月二十二日に後継者育成補助金の交付が行われました。昨年度町の後継者で結婚されたのは、農林業では河原の白石信一、ゆかりさん夫妻、上色見の高倉清隆、恵美さん夫妻。また、商工業では、村山の三森高廣、恵美子さん夫妻、天神の宇藤敬、麗子さん夫妻、武田憲一、明美さん夫妻でした。



交付式のあと今村町長と談笑する後継者のみなさん

南阿蘇セミナーが開講

“南阿蘇は一つ”を合言葉に阿蘇南部の6カ町村の教育委員会が地域の特性を見つめ直し、今後の発展に役立てようと昭和59年から南阿蘇セミナーを開いています。毎年たくさんの方が参加され、今年5月26日に本町の林業総合センターで250人が参加して合同開講式が行われました。

今後各町村毎にコースを設けて年間に5回の講座を開くことになっています。

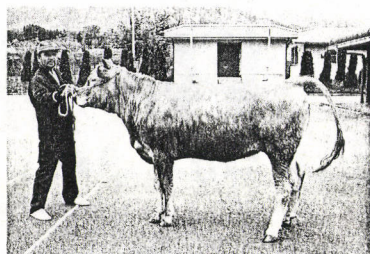
本町の今年のテーマは「地域社会と女性」次回は6月14日（火）に高森町中央公民館で「心の時代と宗教」と題して、本田秀道さんの講演があります。また、他の町村の講座内容など詳しいことのお尋ねや、受講を希望される方はお気軽に町教育委員会社会教育係までどうぞ。

☎2-1111内線169 社会教育係

自慢の子牛が勢揃い

第36回 優良子牛 保留奨励品評会

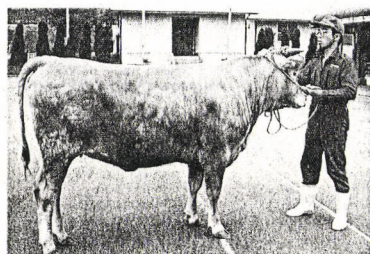
4月27日 南阿蘇家畜市場



若齢の部 優等賞の岩下利晴さんと第三やすえ

加代子・宇藤守・後藤保幸・吉良山友二（三頭）・草村秀章・白石博昭

【壮齢の部】



壮齢の部 優等賞の後藤保幸さんとひめひかり

▼優等賞 後藤保幸▼一等賞 松尾治実・岩下綾子・児玉邦昭・安方康美・増田喜久吉・岩下一夫・山田金光・甲斐睦夫・児玉国広・栗焼章聖

町では、農家の畜産意欲向上を図り、畜産の振興を推進することを目的として、今年もこの品評会を開催しました。この日、農家が繁殖牛にするために大事に育てている雌牛七十三頭（若齢三十八頭、壮齢三十五頭）の自慢の子牛が出され、資質、体形、発育などについて厳しい審査が行われました。審査結果は次のとおりです。（敬称略）

【若齢の部】

▼優等賞 岩下利晴▼一等賞 住吉栄男・本田国光・宇藤

農業委員会だより (11)

農業者年金 (5)

経営移譲年金の給付体系

一、年金給付 給付の型

農業者年金の保険料納付期間が二十年以上ある方が（昭和十年一月一日以前生まれの人）については期間短縮あり）前月号で紹介したような経営移譲を行えば、「経営移譲年金」が支給されます。また、経営移譲をしながら人について、は、六十五歳に達した翌月から「農業者老齢年金」が支給されます。一方、経営移譲年金の支給停止要件に該当した場合には「特例支給の農業者老齢年金」があります。

二、新しい給付体系への移行

ア、カマボコ型の終身同一年金へ
従来の給付（ピストル型）は六十歳から六十五歳の五年

間に高額の経営移譲年金を受給し、六十五歳以降は農業者老齢年金と合わせてもそれまでの三十五歳に落ち込む体系となっていました。しかし高齢化社会に対応して、むしろ六十五歳からの老後補償の充実が求められる中で、先の改正により、生涯において毎年同じ水準の年金を受け取っていく終身同一型（カマボコ型）の給付体系が導入されました。

イ、経営移譲年金の給付に係る経過措置

大正十五年四月二日から昭和十一年四月一日までに生まれた方（改正法施行日、平成三年四月一日において、五十五歳以上六十五歳未満の者）については、改正法施行日以後に経営移譲年金の受給権を取得した場合に、新給付体系（カマボコ型）に代えて旧給付体系に似た「経過的給付体系」が適用されます。

経過措置の給付体系図（抜粋）

例	ピストル型	カマボコ型
大15-昭6年度生まれ (施行日に59歳以上65歳未満の人)	3419-3183円 60歳 65歳	1683-1567円 60歳 65歳
昭9年度生まれの人 (施行日に56歳)	3046円 63歳 65歳	1253円 60歳 65歳